

## ご挨拶

皆様には平素より格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

飯田信用金庫は、大正14年に有限責任飯田町信用組合として創立以来、「地域社会の発展に貢献する」という経営基本理念のもと、「真に存在感のある金融機関」を目指して業務に邁進してまいりましたが、おかげさまでこの地域とともに順調に推移し、平成27年9月1日、創立90周年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様の永年にわたる温かいご支援とご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

私どもでは、創立90周年を機に、信金中央金庫様、特定非営利活動法人しんきん南信州地域研究所と連携してリニア時代を迎える飯田下伊那地域に関する調査活動を行って参りましたが、このたび「リニア中央新幹線開通に係る調査報告書」として公表させていただき運びとなりました。

本報告書では、リニア中央新幹線開通にかかるアンケート調査、全国各地の新幹線沿線都市の現地調査や行政機関、関連事業団体等に対する聴き取り調査などを通じて読み取ることができる事項をまとめております。また、これを踏まえ、地域トップシェアの金融機関として当金庫からの地域に対する提案ならびに当金庫が自ら取り組む具体的施策を明らかにしております。

リニア中央新幹線開通を11年後に控え、三遠南信自動車道全線開通をほぼ同時期を迎える当地域にとりまして、これからの10年間はこれまでとは比較にならない重みを持つ期間となります。この報告書がたたき台となり当地域の未来に向けて共に議論し、共に行動するきっかけとなれば幸いです。飯田信用金庫は、地域金融機関として明確化した将来像を地域の皆様と共有し、変わり行く地域経済環境へ適切に対応することでその役割を今後とも果たしてまいり所存でございます。

なお、今回の調査を契機として今後もリニア中央新幹線に関わるアンケート調査等各種調査を継続的、定期的実施し、その都度皆さまに報告させていただきます。また、信金中央金庫様との連携を一層深め、リニア中央新幹線沿線の各信用金庫との連携を進めてまいります。

末筆となりますが、本報告書を作成するにあたり、多くの皆さまにご協力いただきましたことに御礼を申し上げ、ご挨拶といたします。



飯田信用金庫

理事長 森山和幸

## ご挨拶

戦後、日本の総人口は増加を続け、1967年には初めて1億人を超えましたが、2008年の1億2,808万人をピークに減少に転じています。国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると、このままでは2048年に9,913万人と1億人を割り込み、2060年には8,674万人まで減少すると予測されています。人口の推移をより長期的に見ると、明治時代後半の1900年頃から100年をかけて増えてきたものが、今後100年のうちに再び同じ水準に戻ることであり、放置しておく、これまでの歴史を振り返っても類を見ない水準の人口減少を経験することになります。

こうした危機意識のもと、政府では2015年を地方創生元年とし、人口減少に歯止めをかけ2060年に1億人程度の人口を確保することを目標に、さまざまな取組みを進めています。各地方公共団体においても国の基本方針の下、総合戦略を立案し、雇用機会の増加、出生率の向上、住環境の整備等に取り組むことで、人口減少を抑制し、地域経済の活性化を実現しようとしています。

飯伊地域においても例外ではなく、地域の特性を活かした取組みを講じることで人やモノ等の循環を高めようとしています。特に人の流れを大きく変えることが期待されているのが、2027年に東京（品川）―名古屋間で開通予定のリニア中央新幹線です。リニア中央新幹線が通過する神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県に各1駅開設されることとなっていますが、長野県駅は飯田市上郷飯沼地区に開設されることになり、飯伊地域では、品川まで45分から1時間程度での移動が可能になります。これまでは4時間30分から5時間程度要していたので、プラスマイナス含めて時間短縮効果は計り知れないものがあるはずです。

飯田信用金庫では、12年先とはいえ、こうした大きな環境変化を地域のチャンスとし、プラスの時間短縮効果を大きなものとするべく、地域内外に対してアンケート調査等を行い、地域への提言とともに、今後信用金庫が地域発展のために取り組むことを、本報告書としてとりまとめました。微力ではありますが、信金中央金庫は報告書作成の支援をいたしました。飯田信用金庫では、リニア中央新幹線開通の2027年だけではなく、来たる2025年の創立100周年を睨み、本書に記載された取組みを着実に進められることと思いますが、私共も精一杯の支援・協力をするので、飯伊地域の発展に貢献できればと考えています。

最後に、本報告書の発刊にあたりご協力いただいた多数の皆さまに、この場を借りて感謝申し上げます。



信金中央金庫  
地域・中小企業研究所

所長 松崎英一